



## インターネットトラブル防止講座（第1回PTA家庭教育大学）から

6月11日（水）の人権参観日の様子につきましては、道徳だより第1号（6/13発行）でお伝え致しました。ただ、紙面の関係でこの日の「インターネットトラブル防止講座」（講師：篠原嘉一先生）については十分にふれられませんでしたので改めて報告させていただきます。

参観授業終了後、たくさんの保護者様にご参加いただきました。篠原先生にはお話を毎年お世話になっているとはいえ、日々更新されていく情報の世界においては、次々と新しい課題がでてきていることがわかります。使い方を間違えるととんでもないことに巻き込まれます。複雑化しているスマホやゲーム機への対応、依存症の問題を含め、改めて危機意識をもつ必要性を感じました。

本校では、毎年全校児童でこの講座を受けることができます。それは小規模校の良さでもあります。子どもたちの中にこれまでの積み上げができていて、また保護者様も一緒に聞いていただき啓発が進んでいることもあり、重大なトラブルに巻き込まれたケースは今のところありません。それは大変ありがたいことです。また、最後まで熱心に聴いていた子どもたちの姿に篠原先生は「志方東の子どもたちは大丈夫ですね。」と言葉をかけてくださっていました。



参加者の感想を紹介します。それらをもとにご家庭でもお話しください。

### （児童の感想から）

- 自分の知らないことや、インターネットの怖さ、きちんとしたアプリを使っていないとストーカーにあったり、事件にまきこまれたりするということが勉強できました。またショート動画の見過ぎで頭や体に影響が出ることを初めて知りました。ペイペイやプリペイドカードを使う前には、自分で計算して練習してから使わないと、金銭感覚がわからなくなるのも初めて知りました。まだ使う前だったので知れてよかったです。またお話を聞ける機会があればもう一度聞きたいです。すごくいい勉強になりました。
- イヤホンを長時間つけてゲームをしている人の耳にカビが生えるときいてこれから気をつけようと思いました。
- 去年も話を聞きました。とてもわかりやすく、面白く解説してくださったのでより頭に入り込みました。去年からこの1年でネットに関する様々な法律ができていたことにはびっくりしました。ネットの世界がどれだけ危険かをこの講座で学びました。この機会を忘れず、これから、もしインターネットに関わるときに思い出して対策をしようと思いました。

### （大人の感想から）

- 最新の情報や、話がわかりやすいので何度でも勉強したいと思う講座です。これから子どもに持たせると言う携帯電話で、絶対にするであろうLINEやSNSの投稿、TikTokやYouTubeの使い方や注意点を子供に何度でも伝えたいと思います。幼児期からのショート動画の長時間視聴による脳の影響や猫背の原因と言われてことは衝撃的でした。
- インターネットの使い方について詳しく話して頂き分かりやすかったです。勝手に写真撮影をしたり身勝手な発言だったり何気ない事が相手を傷つけてしまう。それが犯罪で自身の将来にまで影響を与えてしまう。相手を傷つけていても気付かないなど…使う時には責任を持って利用しなければならなく子どもにも教えなければいけないと改めて思いました。
- インターネットの普及で便利さを手に入れた半面、人間関係トラブル、健康面の問題など、様々な問題が生じており、法改正で一定の対策は講じられたものの、繰り返し教育啓発を行うことが必要だと思えます。

## 朝会から 「強い心をそだてよう第2弾 ～努力のつぼ～」

「努力のつぼ」の話をしました。人それぞれに目には見えないつぼがあり、そのつぼに「努力」をためていきます。どれくらいたまっているのかは自分では見えません。またつぼの大きさも人それぞれ、努力する内容によっても様々です。またなかなか成果があらわれずとも、あきらめずに「努力」をためていくことで、つぼからあふれる時がきます。つぼに水を入れていくといつかあふれる時がくるように、「努力」があふれる時はくる。それが「できた」時になります。時間がかかっても地道な「努力」を大切にしていましょ…。その「努力」の積み重ねが「強い心」を育てます。1学期もいよいよ終盤戦、「努力のつぼ」にためていくことを意識して過ごしていましょ…。という話をしました。



# トライやるウィークと行事（田植え、交通安全教室、プール掃除等々）から



## ← 朝会での紹介（トライやるウィーク 6/2～6）

今年は4名の中学生が来ました。全員卒業生です。5日間、もちろん後輩たちと楽しくふれあう一方で、**たくさんの学校行事（写真参照）の補助**をしてくださいました。また、最終日には6年生たちに「中学校生活」の話をしました。そのために中学生はスライド画面を作成し、「中学校の一日の流れ」や「部活動」を中心に丁寧に説明しました。休み時間のこと、給食のこと、教科のこと、試験期間のことなど、小学校との違いについていろいろと知ることができました。最後に、小学校にいる間にこれだけはやっておいたほうがいいと思うことは？の質問に、中学生たちは「勉強だけはしっかりと積み上げておくことが大事だよ！」と教えてくれていました。



## ← 6年教室での説明

- 6/5に今年も原政和さんにお世話になり3年生2人が「田植え」をしました。種蒔きをした紫穀米です。地域の方4～5名、そして中学生は6名（原さんのトライやる含め）が応援してくれました。少人数をカバーしてくれました。
- 田植えの日、午後のプール掃除では4年～6年とともに、6名の中学生、そして精一杯活動としてたくさんの保護者様、原政和さんにもご参加いただきました。PTAで呼びかけていただきありがとうございました。
- 6/4は1年～3年の「交通安全教室」。地元の交通安全協会から今年も4名の方にお越しいただきました。また中学生たちもライン引きや低学年児童の補助に取り組みました。最終日のスポーツテストも同様にサポートをしました。



## 5・6年 「城山ものがたり」6/10 「城山登山」6/13

歴史ボランティアの会の國野さん・横山さんに紙芝居「城山ものがたり」を上演していただきました。地元の歴史学習の一環として、また城山登山の事前学習として、紙芝居を通して山の歴史にふれることができました。よくわかる「ストーリー」と「絵」、そして聞きやすい「語り」の効果もあって、子どもたちはその世界に引き込まれていました。赤松氏や秀吉の中国大返し、円照寺の陣鐘、大師堂…をはじめ、歴史への関心を一段と膨らませることができました。



「城山登山」では、岡地区町内会長の田中様に今年も案内していただきました。一面緑に覆われ、夏の香りが漂う中をみんなで登っていきました。頂上につくと城の遺跡があらこちらに残っています。まず、田中さんに話をさせていただきました。歴史のいわれだけでなく、住民の皆さんで年に3回頂上の草刈りをされていること、お正月にはご来光を見に130名の方が登って来られていることなど、今も地域の皆さんで大切に守っておられることを知ることができました。その後、山上から見える景色を楽しみました。その日はお天気も良く、今年も明石海峡大橋がしっかりと見えました。これからの学習につなげていきます。



## 7月の主な予定



- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| 1 (火) えがおであいさつにこにこデー<br>150周年準備会 19:00 | 16 (水) ALT                       |
| 2 (水) 民生委員との懇談会 15:00                  | 18 (金) 租税教室5・6年 個人懇談予備日          |
| 3 (木) 鶴林園訪問 3・4年→15:25 下校              | 22 (火) 大掃除 給食終了 13:30 下校<br>個人懇談 |
| 4 (金) 1・3・6年志方西小と交流学習、クラブ              | 23 (水) 地区児童会 11:00 下校 個人懇談       |
| 7 (月) 児童朝会 七夕                          | 24 (木) 終業式 11:00 下校              |
| 8 (火) 2年おなか元気教室                        | 25 (金) 夏季休業日 ～8/31               |
| 9 (水) ALT                              | 7/28 エンジョイチャレンジ 10:00 本校         |
| 10 (木) 5年保護者自然学校説明会 16:00              | 8/13～15 学校閉庁日                    |
| 11 (金) 校外学習6年 コスモス種蒔き 2・3年             | 23 (土) 登校日・精一杯活動                 |

